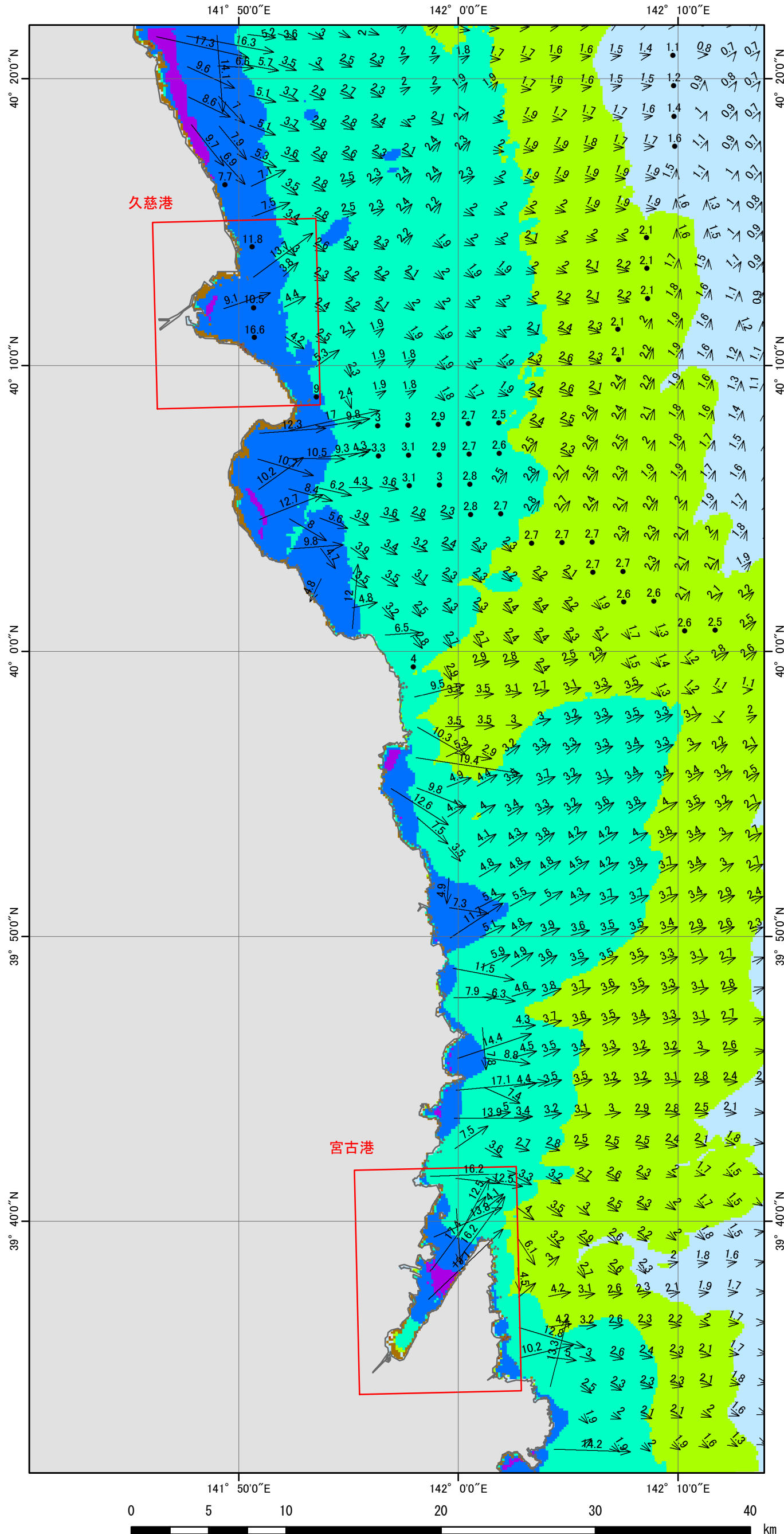


計算条件： 最低水面 (零位)  
 隆起量： 平均 -0.36m (-0.69m ~ -0.18m)  
 Zo： 0.86m  
 備考： 本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。



座標系：メルカトル図法  
 測地系：世界測地系 (WGS84)

赤枠内には、さらに詳細な港湾の津波防災情報図があります。



凡例

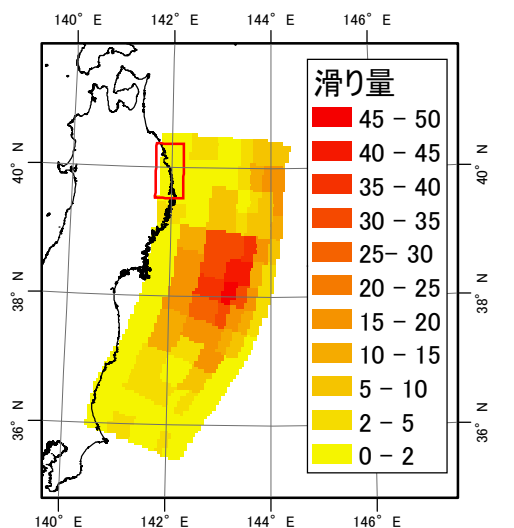
- 最大水位低下
- 10~最大15.6m
  - 5~10m
  - 3~5m
  - 2~3m
  - 0.5~2m
  - 0.5未満
  - 干出域
  - 露出域

引潮時最大流 [knot]

- 12 knot
- 8 knot
- 4 knot

- 流向変化が激しく、進入・引潮等の判別が困難な海域では、流速のみを表示した。
- 流向、流速の表示については、陸岸から概ね500m以上離れた地点から表示した。

断層モデル



東北地方太平洋沖地震

モーメントマグニチュード Mw	9.0
-----------------	-----

本断層モデルは、内閣府の「南海トラフの巨大地震モデル検討会」(平成24年3月1日)により公表されたものである。